



2020 年 10 月 9 日

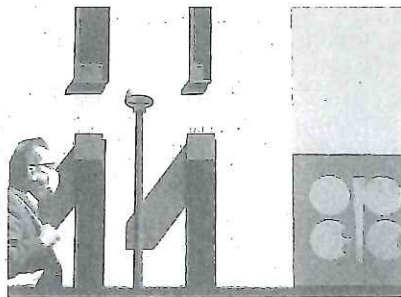
担当者: 岩崎

2020年(令和2年)10月9日(金曜日)

## 石油需要「40年まで増加」

### OPEC コロナ後も強気の見方

【カイロ＝久門武史】石油輸出国機構（OPEC）は8日公表した中長期の世界石油見通しで、世界の石油需要が2040年ごろまで増え続けると予測した。新型コロナウイルスで急減したが、新興国の消費増加で再拡大を見込む。昨年の予測からは後退したものの、強気の見方を保った。



産油国カルテルも先進国の需要は減り始めると認めている（ウィーンのOPEC本部）＝ロイター

世界の需要は新型コロナウイルスの感染拡大で20年に日量9070万バレルまで落ち込み、40年には1億930万バレルに増えるとした。今回初めて予測した45年の需要は、1億910万バレルと減少に転じる。19年比では9%増を見込んで

40年の需要予測は昨年下方修正した。「新型コロナウイルスによる休業と世界経済、消費者行動への影響で、需要は過去の予測を下回る」という。45年までの予測期間のうち「前半は比較的堅調に増え、後半に頭打ちになり始める」と明記し、30年代のうちに横ばいになる可能性にも言及した。それでも新型コロナウイルスで石油需要のピークが早まったとの声も広がるなか、OPECの見通しは

楽観的だ。英石油大手BPは9月、すでにピークを過ぎた可能性もあるとの見方を示していた。OPECによると、世界の需要は22年に19年を上回る9980万バレルまで回復する。長期ではインドなど新興国がけん引する。先進国でつくる経済協力開発機構（OECD）加盟国の需要は22～25年に天井を打つという。45年までの世界の需要を産業別にみると、石油化学の伸びが最も大きい。航空は新型コロナウイルスで20年に半減するが、23～24年に19年並みに戻り「長期では顕著に伸び

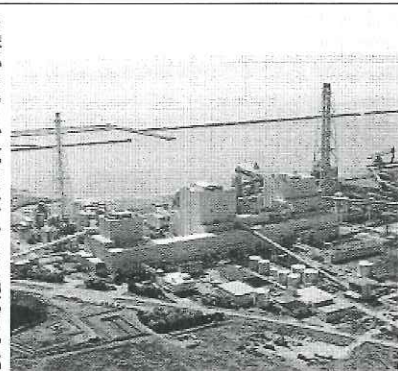
月刊



## 脱石炭で電力が奇策

### 旧式設備も高効率扱い

### バイオマス混焼や排熱利用



北海道電力では主力電源の苫東厚真発電所1、2号機などが削減対象になる見通しだ（北海道厚真町）

非効率な石炭火力発電のフェードアウト（段階的に減らす）政策に電力大手が戦々恐々としている。日本は電源構成のうち約3割を石炭に頼り、電力5社で発電量に占める非効率石炭の割合が2割を超えるからだ。もっとも経済産業省の削減方針ではバイオマス混焼など3つの「奇策」を講じ

る余地もあり、電力は省々々と手を打っている。低コストの石炭火力は再生可能エネルギーと比べて発電量が安定しており、現在も日本の電源構成の32%を占める。一方で二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の排出量が大きく、太陽光と比べ16倍にもなる。

7月に梶山弘志経産相が発表したフェードアウト方針は特に電力大手にとって打撃となる。経産省によると電力10社のうち

ち沖縄電力や北海道電力など5社で発電量に占める非効率石炭の割合が2割を超えた。最も高いのは沖縄の55・1%で、北海道の38・8%が続く。現在の石炭火力は大きく分けて3つの設備方式がある。「亜臨界圧（Subcritical）」と「超臨界圧（Supercritical）」。「超々臨界圧（USC）」だ。このうち亜臨界圧と超臨界圧の2種類を経産省は「非効率」だと定義する。

日本の石炭火力発電所140基のうち亜臨界圧、超臨界圧方式は114基に上る。非効率設備による発電量は石炭火力全体の発電量の半数を占める。例えば北海道は主力電源の苫東厚真発電所1、2号機が削減対象になる見通しだ。

だが既存設備を温存する策がないわけでは無い。今回の削減方針は現在の省エネルギー法の目標である発電効率41%以上を高効率、40%以下を非効率とする線引きと同じだ。実は経産省が2016年に定めた省エネルギー法の運用では、石炭の一部にバイオマスなどの燃料を入れた際、投入量を差し引ける。この方法を採れば、非効率設備に10%程度のバイオマスを混合させるだけで、発電効率を超々臨界圧と同

等以上の「高効率石炭火力」に変えられる。8、9月に開かれた石炭火力検討ワーキンググループ（WG）でも電力各社は「バイオマス混焼のための設備投資で省エネ法の目標達成を果たす」（中国電力）、「一敦石火力で15%に混焼を拡大」（北陸電力）とバイオマス混焼による効率アップを強調した。東京電力ホールディングスと中部電力が折半出資するJERAはバイオマスに加え、アンモニアを原料にした混焼技術の研究を進めて

している。こうした奇策を講じる一特殊な算出も認められている。さらに、省エネ法は個別の発電所ではなく発電事業者ごとの平均値に対して規制している。一部の発電所で混焼や熱電併給を実施し個社の平均値で41%を上回れば、他の発電所に変更を加えなくてもよくなる。

WGの高村ゆかり委員は「省エネ法の枠に限定せずに、CO<sub>2</sub>排出に着目した制度にすべきだ」と提言している。（川口健史）

## コードレス持

8日にオンラインで開催した新製品発表会で、ダイソンの担当エンジニア、ジェームズ・シェール氏は軽量化を徹底しつつ、基本性能を維持できたと強調した。新製品Dyson Micro（ダイソンマイクロ）1.5kgでは、吸引部であるクリーナーヘッドの素材を見直し、従来比45%小さくし軽量化につなげた。公式オンラインストア

## ニーズ対応

欧米市場が飽和しつつある欧米勢にとって日本は成長市場だ。アイロボットは、20年4～6月期に日本での売上高が前年同期比で43%増えた一方、米国は13%増にとどまった。欧州・中東・アフリカは14%減った。ただし、欧米勢は冷蔵庫など大型家電では日本勢の牙城を崩せていない。他の品目でもシェアを高められるかが課題だ。



2020年 10月 8日 担当 小松

## ハリケーン「デルタ」、メキシコ湾を北上 石油生産ほぼ停止

By Reuters Staff

1 MIN READ



10月8日、大型ハリケーン「デルタ」がメキシコ湾を北上しており、同地域ではオフショアの石油生産のほとんどが停止されている。写真はデルタの被害を受けたメキシコのカンクンで7日撮影（2020年 ロイター/Henry Romero）

【ヒューストン 8日 ロイター】 -大型ハリケーン「デルタ」がメキシコ湾を北上しており、同地域ではオフショアの石油生産のほとんどが停止されている。

米国立ハリケーン・センター（NHC）によると、デルタは米レイジアナ州キャメロンの南約595キロの地点にあり、時速21キロでレイジアナの沿岸に向けて進んでいる。

メキシコ湾の暖かい海水によりハリケーンの勢力はさらに増す見込みで、風速が時速185キロに到達し、9日夜までにレイジアナ州南西部に上陸するとみられている。

石油生産各社は、279のオフショア生産施設から作業員を退避させ、15基の石油掘削リグを移動した。湾岸地域の石油生産の9.2%（日量169万バレル）、天然ガス生産の6.2%近く（日量16億7000万立方フィート）が停止されている。

引用記事

日経新聞

ロイター

化学工業日報

燃料油脂新聞

2020 年 10 月 9 日

担当者: 岩崎

## 高輝度銀インキ開発

### 東京インキ アルミ蒸着加工代替



透明フィルム基材に高輝度意匠を付与する

東京インキは、食品・化粧品包装向けに新たな高輝度印刷を開発した。

透明フィルム基材に高輝度意匠を付与。従来アルミ蒸着フィルムに高輝度意匠を付与。従来アルミ蒸着フィルムに高輝度意匠を付与。従来アルミ蒸着フィルムに高輝度意匠を付与。

銀インキ「LGV-M」を提案。高輝度印刷を実現する。高輝度印刷を実現する。高輝度印刷を実現する。高輝度印刷を実現する。

同製品による代替を狙う。高輝度印刷を実現する。高輝度印刷を実現する。高輝度印刷を実現する。高輝度印刷を実現する。